

教科・学科	国語	科目	現代の国語	単位数	2	学年	1
使用教科書	新編現代の国語	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の番号	現国901		
指導者名	副教材等		常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館)				

1 学習の到達目標

<p>国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。</p>

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
4	自己を見つめる	オリエンテーション 宿題テスト こそめスープ	○文章の語彙や表現の特色をふまえて読み取り、語感を磨き語彙を豊かにする。 ○比較的平易な随想の読解を通して、要旨や要点を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いを自分自身の体験に照らして理解する。			学習態度 意欲
5	[中間考査]	ルリボシカミキリの青	○筆者自身の原点となる体験について読み取り、自分自身の体験に照らし合わせて理解する。 ○自分自身が「センス・オブ・ワンダー」に触れた体験を、他者にわかりやすく伝える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
6	他者に 出会う	未来をつくる想像力 メディアとの付き合い方	○筆者の主張を正確に読み取ると同時に、自分自身の主張を説得力ある形で表現できる。 ○情報社会の中における自分自身の生活について振り返り、どのように行動すべきかについて考えると同時に、より多くの人々が正確な情報を得るためにはどうすればよいかについて考える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
7	特別編成授業	文章の要旨をまとめてみよう	○要約の方法について知り、理解できる。 ○演習に意欲的に取り組むことができる。			発表状況 学習態度
8						
9	他者に 出会う	評論の読み方 水の東西	○評論文の内容や構造の特徴を捉え、実践する。 ○論理を展開するために、接続詞を適切に配置できる。 ○他者を説得できるように、適切な具体例を配置することができる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
10	[中間考査]		○比較的難しい評論文の読解をとおして、筆者の主張を的確に把握する。 ○筆者独特の言葉遣いや比喻を理解する。 ○水に対する日本人の感性を筆者の考え方に沿って捉える。 ○筆者の主張を要約する。			
11	言語と生活	わかりやすい説明をしよう	○目的や相手に合ったわかりやすい説明を行うために、情報を整理して要点をまとめ、工夫して発表できる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
	視野を 広げる	スキマが育む都市の 緑と生命のつながり	○接続語と段落構成に注意しながら、筆者の主張を理解し、まとめることができる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
12	特別編成授業	異なる種類の文章を読み比べよう	○文章の主張のちがいを捉え、まとめ、自分の態度を根拠を示しつつ主張できる。			発表状況 学習態度
1	視野を 広げる	美しさの発見	○日常生活で使用することが少ない抽象的な語彙について知り、発表できる。 ○「発明」と「発見」の違いを理解し、筆者の論理展開とのつながりを理解できる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
2	(学年末考査)	情報を整理しながら 話し合おう	○話し合いの方法について理解し、実践する。 ○自己の主張を説得力ある形でプレゼンテーションすることができる。			
3						

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・読んだり聞いたりしたことから文章のテーマを的確に捉え、それについての自分の意見をまとめ、意見の共通点や相違点を文章や言語活動を通じて伝えている。	35 / 100
思考・判断・表現	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身に付けている。	35 / 100
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点についてまとめ、文章や言語活動を通してそれらを積極的に発表しようとしている。	30 / 100

教科・学科	国語	科目	現代の国語	単位数	2	学年	2
使用教科書	新編現代の国語	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の番号		現国701	
指導者名		副教材等	常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・国語便覧(大修館)				

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。
--

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
		オリエンテーション	○第1学年からの学習を振り返り、評価等の基準や今年度の学習目標について、改めて理解を深める。			学習態度 意欲
4	社会と関わる	森で染める人	○筆者の仕事や生活がどのように変化していったのかに着目しながら、筆者の自然への思いを捉える。 ○筆者の物作りへの思いを理解し、あえて手間のかかる方法を用いている意味を理解する。 ○自分自身の物作りの経験と照らし合わせ、自然環境の維持と物の生産との関係について考える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
5	[中間考査]					
	話す・聞く	情報を整理しながら話し会おう	○発言や会話の要旨をとらえて短い文章にまとめ、発表する。	発表状況	発表状況	発表状況 学習態度
6	社会と関わる	真夏のひしこ漁	○内容や構成を踏まえ、筆者の思いを的確にとらえる。 ○筆者の体験談から自己の将来にかかわる職業観を持ち、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
	特別編成授業 話す・聞く	情報を整理しながら話し会おう	○話し合いのテーマについて、他者の意見と自己の意見との違いを的確にとらえ、発表する。			発表状況 学習態度
7						
8						
	書く	新聞記事を読んで意見文を書こう	○任意の新聞記事から主張をとらえ、自己の意見文を書いて発表する。			発表状況 学習態度
9	世界とつながる	美しさの発見	○抽象的な文章を読み、筆者の主張を的確に捉える。 ○「発見」と「発明」の違いを明らかにし、それぞれの具体例を通して筆者の主張とのつながりを捉える。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
10	考えよう	相手に応じた言葉の選び方	○自己の思いを伝えるため適当な言葉遣いについて考え、発表する。		発表状況	発表状況
	[中間考査]					
11	世界とつながる	りんごのほっぺ	○本文を読み、題名の意味を考え、発表する。 ○本文の構成上の特色を理解する。 ○「私」と「T君」との出会いや、その際の「私」の心情を読み取る。 ○場面ごとの「私」の心情を把握する。 ○戦争体験を語り継いでいくことの意義について考えを深める。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
	特別編成授業 書く	読み手のアドバイスを生かして紹介文を書く	○自分のすすめる書籍や映画などの紹介文を書いて発表する。			発表状況 学習態度
12						
1	未来に目を向ける	不思議な拍手	○積極的に場面の様子をとらえ、本文中に挙げられている実験から、筆者が推測しようとしていることを理解する。 ○「カワカベさん」の「拍手」について、筆者が新たに感じ、考えたことを読み取り、まとめる。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
2		真の自立とは	○積極的に現代の状況に関心を持ち、筆者の主張を理解し、自己の考えを深める。 ○多様な価値観に目を開き、未来のあるべき社会の在り方について考え、発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	発表状況 学習態度
3	[学年末考査]					

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身につけている。	35/100
思考・判断・表現	・読んだり聞いたりしたことから他者の主張、テーマを的確にとらえ、それについて自己の意見をまとめて、共通点や相違点を言語活動を通じて伝えようとしている。	35/100
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点をまとめ、社会全体、あるいは国際社会における課題について考え、発表しようとしている。	30/100

教科・学科	国語	科目	言語文化	単位数	2	学年	3
使用教科書	新編 言語文化 改訂版	発行者の番号・略称	50・大修館	教科書の番号		言文902	
指導者名		副教材等	新編 言語文化学習ノート(大修館)、国語必携パーフェクト演習三訂新版				

1 学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
4	ことばと出会う	言葉の森を育てよう	・オリエンテーション ・言葉についての筆者の考えを読み取り、言葉の役割を理解する。 ・日常使っている言葉を見つめ直す。	発表状況	発表状況	学習態度 意欲
5	古文に親しむ [中間考査]	古文への招待 いろは歌 古文冒頭選 兎のそら寝	・古語と現代の言葉のつながりについて理解する。 ・受け継がれてきた古文を音読し、響きやリズムを味わう。 ・古文の読みに慣れる。 ・兎と僧たちの行動、心情の移り変わりを読み取る。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	学習態度 意欲
	表現を味わう	水かまきり	・文学作品の描写や会話、特徴のある表現を味わい、登場人物の人間関係や心理を読み取る。	発表状況	発表状況	学習態度 意欲
6	漢文に親しむ [期末考査]	訓読のきまり 格言 再読文字	・漢文の訓読のきまりについて理解する。 ・漢語・漢文と我が国の言語文化の関係について理解を深める。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	学習意欲 態度
7	特別編成授業	言語文化の窓(日本文学史) 作文・小論文について	・近代日本文学史の流れを理解する。 ・作文や小論文のきまりや書き方を理解し、文章を作る。	発表状況	発表状況	学習意欲 態度
8						
9	物語を受け継ぐ	羅生門	・小説の構成をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取る。 ・元になった古典作品との比較をふまえて、内容の解釈を深める。	発表状況	発表状況	学習意欲 態度
10	古文に親しむ 随筆を楽しむ [中間考査]	十二の「子」文字 奥山に猫またといふもの	・主語を補い、誰の発言かに注意して物語の内容を読み取る。 ・漢字の読みと日本の言語文化についての理解を深める。 ・古文の読みに慣れ、文章の内容を正確に読み取る。 ・作者のものの見方や感じ方について発表する。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	学習意欲 態度
11	現代に生きることば	守株 五十歩百歩	・漢字かな混じり文での書き下しについて復習する。 ・故事成語のエピソードや意味について、考えを深める。 ・この話で語られている教訓の意義を理解する。	発表状況	発表状況	学習意欲 態度
	文化をみつめる [期末考査]	漢字と仮名の 使い分け	・日本文化の特徴について、筆者の主張をとらえる。 ・身のまわりの例を探しながら、日本語・日本文化の特色について理解を深める。	発表状況 テスト	発表状況 テスト	学習意欲 態度
12	詩歌を楽しもう (特別編成授業)	春夏秋冬のうた	・それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取る。 ・詩歌の形式や表現の特徴について理解を深める。	発表状況	発表状況	学習意欲 態度
1	ことばと生きる	コルベ神父	・文章の展開のしかたを的確にとらえ、筆者の考えを理解する。 ・時代背景や歴史的事実をふまえながら文章を読み、内容の解釈を深める。	発表状況	発表状況	学習意欲 態度
2	(学年末考査)			テスト	テスト	
3						

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・読んだり聞いたりしたことから文章のテーマを的確に捉え、それについての自分の意見をまとめ、意見の共通点や相違点を文章や言語活動を通じて伝えている。	35/100
思考・判断・表現	・語句の意味や国語常識を理解し、様々な意見をまとめる技能を身に付けている。	35/100
主体的に学習に取り組む態度	・自他の意見の共通点や相違点についてまとめ、文章や言語活動を通してそれらを積極的に発表しようとしている。	30/100